

介良まぢづくり瓦版

2022 介良・高知市合併50周年記念誌

第17号

「のびゆく介良2」が完成！！



50周年記念誌発行の喜び

昨年、介良地区は高知市と合併して50年の節目を迎えました。そのことを寿ぎ、コロナ禍ではありましたが5月に式典を挙げ、地元の皆様とともに地域の発展を祝うことができました。



そしてその50周年記念の事業として、記念誌の発行を計画し、実行委員会を立ち上げ地域の皆様にも協力を仰ぎ、後世に残るものにと頑張ってきました。

今、その記念誌ができました。50周年記念実行委員会の皆さん、役員・各部会員・そして記念誌部会全員の力が結集して、素晴らしいものができました。本当にありがとうございました。ぜひ皆様にお読みいただきたいと思います。

介良・高知市合併50周年記念事業実行委員会会長

入交 征章



記念誌のデータ版はこちらから♪
ぜひ覗いてみてください♪

「のびゆく介良2」編集にあたって

記念誌部会では、20周年記念誌をリニューアルする形で50周年記念誌作成にあたりました。介良の未来を担う「子どもたちのページを作ろう」と、「表紙イラスト・挿入イラスト」を中学校に依頼。小学生の「将来の夢」を掲載するとともに、介良・高知市合併50周年の年に介良で育つ「保育園児・小学生・中学生」の集合写真ページを作りました。



地域の方々からお借りした昔の写真や実行委員が撮影してきた今の介良を、いかに住民の皆さんにお伝えできるか、目次の構成やページレイアウトについて検討を重ねました。

毎回、校正にあたる10~20名分の印刷原稿の準備と、何度見直してもどんどん出てくる訂正・加筆箇所のとりとまとめ、印刷会社との原稿確認にかなりの時間を要しました。約半年の期間を要しましたが、たくさんの方々の知恵と労力が結集した記念誌になったと思います。私自身、大変勉強になりましたし、作成に関わられたことを幸せに感じています。



▲記念誌部会の様子

介良・高知市合併50周年記念事業 記念誌部会長
中野 博文（介良小学校長）

「のびゆく介良2」冊子の配布をご希望の方は、数に限りはありますが、介良地区への地域活動へのご支援（1冊につき1,000円以上のご寄付）を以てお渡しします。受付・お問合せは介良ふれあいセンターまで。

【介良ふれあいセンター 受付時間】 火曜～土曜 10時30分～16時30分（12時～14時を除く）
☎ 088-860-0301

介良小学校

異学年交流や保小連携で子ども間の交流を！

コロナ禍で様々な制限がある中でも、子ども同士の交流（特に異学年での交流体験）は、上級生への憧れを持ったり、互いの良さを認め合ったりして、子どもたちの成長にはとても大切な活動です。

運動会。リレー練習は全校で応援！

5月の運動会では、新型コロナウイルス感染症対策で、競技以外は基本マスク着用、半日開催での行事となりましたが、児童は力いっぱいの競技と応援で頑張りました。全校リレーの練習では、学年に関係なく、たくさんの児童が声援を送り、選手も応援も力こもった行事にすることができました。



昼休み、リレー練習の様子



がんばれ～



介良西部保育園への訪問交流



昨年度は、コロナ禍でできなかった1年生と保育園児との直接交流ができました。

1年生は介良西部保育園を訪問し、学校で練習したダンスで園児さんと体を動かしたり、グループ活動をしたりして、短くも楽しいひとときを過ごしました。1月には、園児さんが小学校を体験する「一日入学」を行い、保育園と小学校を、園児さんと小学生をつなぐ活動に取り組みます。

地域の支えで学ぶ子どもたち

児童が安心・安全な学校生活が送れるよう地域の皆様が力を貸してくださっています。「地域の子どもは地域で育てる」活動が健全育成に大きな役割を果たしています。

介良小サポーターが授業を支援

民生・児童委員の有志の方々が「介良小サポーター」として、様々な教育活動に関わってくださり、学校にとっても児童にとっても心強い存在です。



温かい登下校の見守り

交通安全推進会議、スクールサポーターをはじめ、地域やPTAの方々が登下校の安全を見守り、温かい声かけをしてくださっています。





潮見台小学校



潮見台公園（1号公園）での清掃活動

5年生と6年生は、月に1回「委員会活動」の授業をし、「学校内の仕事を分担することで学校の一員としての自覚を高めることや、異学年交流を通じた活動の中で、自主性・責任感・創造的な態度を養うこと」をめざしています。

その委員会活動の時間に企画委員会で、「普段から遊ばせてもらっている1号公園の清掃活動に全校で取り組んだらどうか」との意見が出ました。そこで、11月の代表委員会(各学級の代表が集まる会)に提起がされて、各学級で話し合いをしました。その結果、学年や学級ごとに日時を決めて清掃活動をするようになりました。

子どもたちは、ペットボトルや空き缶、お菓子の包み紙を拾ったり、落ち葉の掃き掃除をしたりする中で、ゴミの多さに気づいたりしながらゴミを落とさない人になりたいと考えてくれたようです。いつもきれいにしてくださっている地域の方に感謝をしながら、これからもみんなで公園を大切にしていきたいものです。公園以外にも公共施設や公共の場はたくさんあります。公共の場を使う人全員が気持ちよく過ごせるように、どのような行動をとればよいかを考える機会にもなりました。



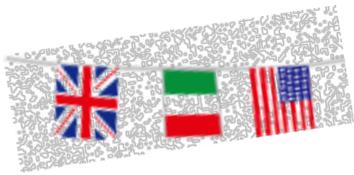
6年生企画の集会 活動



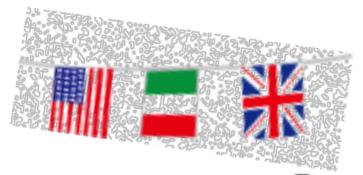
12月は、6年生が企画したゲームや遊びを全校児童で楽しむ集会を実施しました。6年生は全員が縦割り掃除班の班長として、普段から清掃活動をリードしたり、班会で班員のよいところを認めたり励ましており、今回の集会も各班で工夫することになりました。班長はゲームや遊びを検討するにあたって、全員が楽しんでくれる内容になるようにと一生懸命に考えてくれました。

当日、児童は、縦割り掃除班ごとに運動場に集合し、6年生から遊びのルールや方法を聞きながら、大縄跳び・だるまさんが転んだや絵しりとりなどのゲームに取り組みました。わずか15分間の取り組みでしたが、6年生は「みんなが笑顔で楽しんでくれた。協力してできた。」などと満足そうに語ってくれました。

本校では異年齢の子どもたちが交流する場面を増やすことで、年齢を超えた仲間意識が生まれることや、上級生としての自覚や責任感等が育まれることを期待しています。また、下級生には、リーダーシップを発揮しながらメンバー全員のことを考えて行動し、優しくお世話をしてくれる頼もしい上級生の姿を見てもらい、自分もそうなりたいと考えてもらうことも大切だと考えます。これからも、共に学びあい育ちあう仲間として、一人ひとりが輝くことができる機会をたくさん作っていきたいです。



介良中学校

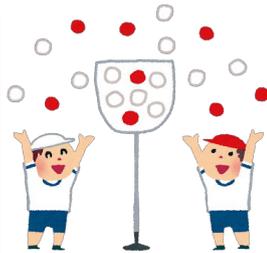


学校行事で心一つに

体育祭

同心協力～世界にはばたけ我らの青春～

令和4年9月17日（土）曇り空の下、介良中学校体育祭が行われました！



昨年はコロナ感染状況拡大により無観客でしたが、今年は有観客の開催となり、保護者の見守る中、生徒の成長した姿を見せることができました。競技の制限もあり、騎馬戦などの密着した競技はできません。その中でも生徒たちは若者らしく全力で競技を行いました。応援合戦では励ましあいながら、友情を深めることができました。



文化祭

桜花爛漫～今だからできること～

令和4年10月12日（水）介良中文化祭が盛大に行われました！

コロナ感染対策として2年前から空調設備の整った県民文化ホールで文化祭を行っていました。今年文化祭のスローガン「桜花爛漫～今だからできること」には今というかけがえのない時間を大切にしようという思いが込められています。日頃の練習の成果を存分に発揮し、この日最高の歌声が体育館に響いていました。



介良中学校のイメージキャラクター

僕は介良中学校イメージキャラクターのベリーくん！
介良中学校のみんなの頑張っている姿は、とてもキラキラしていてかっこいいんだ♪





社会福祉協議会

ほおっちょけん
相談窓口について



ほおっちょけん相談窓口が全市展開しました!!

どこに相談したらいいのか分からない。そんな困りごとを一旦お聞きし、適切な支援につなぐ窓口として、「ほおっちょけん相談窓口」があることをご存じですか？

高知市では令和元年度から、「ほおっちょけん相談窓口」開設の取り組みをスタートし、少しずつ地域が拡大してきました。そして、令和4年11月1日（火）から市内全域に展開し、地域の薬局と社会福祉法人が身近な相談窓口となり高知市内に104カ所が開設されました。目印として、ステッカーを玄関に貼っています。誰でもどんな些細な困りごとでも構いませんのでお気軽にご相談ください。 ※「ほおっちょけん相談窓口」のチラシを別途お付けしておりますのでご参照ください。

高知市社協も安心して暮らせるまちづくりにつなげるために、寄せられた困りごとに対して既存の社会資源やネットワークを活用して困りごとの解決を図っていけるように地域住民の皆さんと一緒に進めていきます。また、地域の皆さんも困っている人がいたら、『ほおっちょけん』の気持ちと自分が困った時には「助けて」と言える『おたがいさま』のきもちを持って過ごしていただけたらと思っています。困ったことの相談先が分からない:

【問合せ先】

時は直接、高知市社協にお気軽にご連絡下さい。

高知市社会福祉協議会 地域協働課

TEL : 088-823-9570



ユニクロ高知介良店

の取り組み



社協のキャラクター
ほおっちょけんも参加!

ユニクロ高知介良店にて「高齢の方、障がいのある方へのお買い物イベント」を令和4年11月10日（木）と令和5年2月2日（木）に開催しました。『地域で何か役に立ちたい』『地域の困りごとを解決したい』という思いがあり、高知市地域共生社会推進課、高知市大津・介良地域包括支援センター、高知市社会福祉協議会と取り組みを検討し開店前のイベントとなりました。

ユニクロの店員さんが店内の案内やサイズの確認、セルフレジの使い方等来場者に丁寧に教えてくれました。来場者の方からは「どこに何を置いているかわからないが丁寧に案内や説明をしてくれた」「コロナ禍で友人同士が集まる機会が減っているがみんなで買い物を楽しむことができた」などの声がありました。

実際にイベントを通してユニクロからも地域の方と交流しながら地域の現状を聞ける貴重な機会となり、服を通して生活を豊かにしていきたいとの声がありました。

今後も高齢の方や障がいのある方だけでなく、地域のみなさまが元気になったり、地域へ貢献できる活動へとつなげていけるように地域のみなさまからも助言をいただきながら高知市社協も一緒に活動できればと思います。



ユニクロのスタッフさんより

普段の生活でのお困りごともお聞きしながらよりお客様と近い距離で、お客様の生活にあった服をご提案させていただきました。服の力で人の生活を変えていける喜びを体感できる貴重なお時間でした。



介 良 西 部 保 育 園

寒さに負けず、元気に遊んでいるよ！

子育て相談日

毎月第1・3火曜日 9:30～11:30

TEL：088-860-6631（予約不要）



こんにちは、介良西部保育園です。

寒さに負けずお外で元気に遊んでいます。

昨年の12月23日（金）は、大雪で園庭も真っ白の雪景色になっていました。子ども達は園庭に積もっている雪を見て大興奮ではしゃいでいました。雪を触ったり、雪だるまを作ったりして楽しいひと時でした。

1月13日（金）には、3・4・5歳児の子ども達は東部総合運動場に凧あげに行ってきました。

広い運動場でたくさん走って凧あげを楽しみました。凧の紐を長くしてみたり、ぐるぐる走ってみたりしながら工夫して楽しんで

していました。凧が風によって高く上がると「あがった」とすごく喜び子ども達でした。友達が上がっているのを見て「すごいね」とほめている姿もありましたよ。

少人数のアットホームな雰囲気のある保育園です。異年齢交流を大切にしながら、子ども達が優しく思いやりの心が育つ環境を大切にできるように心がけています。

子育て相談日として、自由に遊びに来てもらっていい日を設けていますので、ぜひ遊びに来てください。駐車場もあります。

中 野 保 育 園

雪遊び！楽しかったよ！



子育て相談日

毎週木曜日 9:30～11:30

TEL：088-860-0140（予約制）



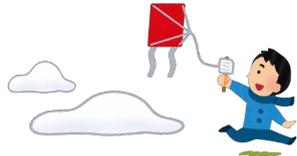
こんにちは中野保育園です。135名のお友だちと一緒に生活しています。

12月、クリスマス誕生会の次の日にサンタさんからのプレゼントでしょうか？南国高知に珍しく雪が積もりました。園庭も滑り台もジャングルジムも真っ白。登園してきた子どもたちは『わ～っ、すごい、雪だらけや。』と大興奮。それもそのはずです。例年、畑やタイヤに霜がうっすらと降りているのを見て『雪みたい』と大事に集めたり、氷を見つけると『バケツの水が氷になっちゃった。』『え～いいなあ、どこで見つけたの？』『僕も欲しい！』と第1発見者がヒーローになったりと子どもにとっては貴重な宝物なのです。早速、雪を固めたり、タライに大量に集めたり、雪だるまを作ったりとそれぞれが好きな遊びを楽しんでいました。日ごろからドッチボールを楽しんでいる大きいクラスのお友達は雪合戦を始め、『今度はあててやる！』と走り回っていました。雪玉は当たってもそれほど痛くありません。手足はジンジン冷たいけれど身体の中はポカポカになったようです。小さいクラスのお友達もテラスに積もったふわふわの雪に触れたり、保育士が作ったミニ雪だるまを不思議そうに見たりして雪の感触を味わっていましたよ。たっぷり遊んで日が差してくる頃には雪遊びも終了です。お湯できれいに洗ってもらい、温かいお部屋に入り『面白かったね～』とニコニコ笑顔でした。



保育園ではワクワクするような心躍る体験を通じて、感性豊かにのびのび育てほしいと願っています。これからも、中野保育園をどうぞよろしく願います。

愛善保育園



子育て相談日

毎月第2水曜日 9:30~11:00

TEL : 088-860-0202 (予約制)



元気いっぱい遊んでいるよ♪



こんにちは、愛善保育園です。いろいろな行事や遊びを異年齢で交流しながら楽しんでいきます。

広い園庭にあるみんなの大好きな“なかよしハウス”では、おうちごっこで料理を作ったり、ドライブスルーのお店にしてみたり、お友だちと一緒にいろいろな遊びを楽しんでいますよ♪

秋には、年長組さんが考えて秋祭りのお店をオープン！いろいろなお店にお友だちを誘ってくれました。どのお店も大人気！！「いらっしゃいませ〜。」と楽しいお祭りの雰囲気みんなわくわく♪ 優しく声をかけてくれたり、遊び方を教えてくれたり、いつもおにいちゃん、おねえちゃんと一緒に遊べる環境があります。子ども同士の関わりの中でたくさんの発見があり、思いやりの気持ちも育っていきます。これからも異年齢での関わりを大事にしながらみんなで楽しく過ごしていきたいと思っています。

ぜひ遊びに来てくださいね。



◀ なかよしハウス

介良・高知市合併50周年記念事業

介良地区



ウォーキング♪

2月5日（日）、介良史跡めぐりウォーキングが快晴の下、行われました。今年は「平地」コースで、地域に残るたくさんの史跡についての説明を聴きながら2時間半ウォーキングを行いました。源希義（源頼朝の実弟）の墓では、ガイドの米澤さん（潮見台在住）から「もし希義の鎌倉への出立が30分早かったら平家の追手に殺されることなく、頼朝の後継の将軍として活躍したかもしれない。この“30分”は日本の歴史を変える大きなもの」との説明に歴史の“IF（もし）”のロマンに心動かされました。



▲ 若宮八幡宮の参道が国道をまたぐほど長いことにびっくり！

～参加者の感想より～

「60年間介良に住んでいますが、知らない事ばかりで楽しかったです。」「身近な郷土の歴史を学ぶ企画を毎年行っていると聞きすばらしいと思いました。」「子どもさんも多く参加され、いい取り組みと感心しました。ありがとうございました。」



▲ コース整備には介良中学校の生徒さん20名が応援にかけつけてくれました！

ガイドの米澤さん



▲ 参加賞の白鷺米と「のびゆく介良2」

地域包括支援センター

認知症サポーター養成講座のご案内



認知症の人やその家族を温かく見守る応援者

「認知症」と聞くと皆さんはどのような印象を持たれるでしょうか？

厚生労働省の高齢者白書（平成29年度）では2025年には5人に1人が認知症になると言われています。

私たち地域包括支援センターでは認知症に関する相談も日々お受けしています。その相談者の方からは「もっと早く相談に来たらよかった。」「どうしていいかわからなかった。」という思いや、「家族や自分になるかもしれない。」「もし身近に認知症の人がいてもどう接していいかわからない。」と不安や心配になるという声をよく聞きます。その一因として、認知症が「未知の世界」で、今まで考える場面や機会がなかったのでは？と考えます。

そこで高知市では、その「認知症」について正しく理解し、対応できる人を増やすために、認知症サポーターを養成しています。認知症によって起こる生活上での問題は本人や家族だけではなく、社会全体の課題としても取り上げられています。

この講座を今まで受けられた方の感想として

- ・「大げさに考えよった！こうやって接したらえいがやね！」
- ・「介護しゆう家族の方の話を聞いちゃるだけでも助けになるがやね！」

などがありました。

身近な友人・知人、ご家族、ご自身の備えとして講座を受ける方や、地域の企業の方が、地域の方の対応の備えとして受けてくださったりしています。認知症になっても住み慣れた地域で安心して生活できるよう、みなさんも認知症サポーター養成講座を受けてみませんか？

【問合せ先】

高知市大津・介良地域包括支援センター TEL：088-802-5110

あなたも認知症サポーターに！

高知市では、認知症になっても住み慣れた地域で安心して生活ができるよう、認知症サポーターを養成しています。

認知症サポーターって？

認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族を温かく見守る応援者。そのうえで自分のできる範囲で活動します。

どんな講座なの？

認知症の基本的な知識、接し方等について学びます。認知症の予防や介護での留意点など10人程度の集まりから、受講希望者に応じた内容・場所で開催します。

講師は？

高知市が養成しているキャリアバン・メイト（ボランティアの講師）が講座を行います。（講師派遣無料）

私は認知症サポーターです。

認知症サポーターであることを示すサポーターカードを、受講者全員にお渡しします。

講座内容（90分）

- 認知症サポーターキャラバンDVD視聴（15分）
- 認知症とは・認知症の理解（30分）
- 認知症の人と接する時の心がまえ（15分）
- 認知症と生活習慣病との関連（5分）
- サポーターとしてできること（10分）
- 地域の相談窓口について（5分）
- まとめ・質疑応答（10分）

開催団体

地域で	和内科、老人クラブ、子ども会、ボランティア団体など
職場で	銀行・金融機関、小売業、運送業（宅配、タクシー、バス）等、製造業の企業など
学校で	小・中学校及び高等学校の生徒、教職員、PTAなど
その他	地域の集まり、友人同士のグループなど

開催申込書に必要事項をご記入の上、開催希望日の概ね**45日前まで**にFAXまたは郵送で高知市地域包括支援センターへ提出してください。急な開催の機会、ご希望に添えない場合がございますので、お早めのお申し込みをお願いします。

【問い合わせ先】
〒780-0065 高知市津田町 18-10
高知市高知市地域包括支援センター
TEL: 088-823-9121 FAX: 088-821-6088

Welcome! 介良まちづくりの会!

「介良まちづくりの会」では、「豊かな自然と生活が調和するまち」を目指して、介良地区をより良くするために、様々な活動に取り組んでいます。

毎月第3水曜日（19時～）に介良ふれあいセンターで定例会を開催していますので、お気軽にご参加ください。

一緒に介良のまちづくりを考えましょう!

▲認知症サポーター養成講座チラシ
(高知市HPより)

●企画・編集／介良まちづくりの会

●発行責任者／仲本 英生

●連絡先／介良ふれあいセンター (☎ 088-860-0301)

高知市地域コミュニティ推進課 (☎ 088-823-9080)